

Healthian-wood と富山県立山町が 立山町の事業者と協業 立山町初のインバウンド向け MICE プログラム 「モダンガストロノミーツアー」を造成

Healthian-wood を運営する前田薬品工業株式会社（本社：富山県富山市、代表取締役：前田大介、以下、前田薬品工業）と、富山県立山町（町長：舟橋 貴之）は、立山町に拠点を置く事業者の株式会社白岩、川原製作所：川原 隆邦氏、越中瀬戸焼の陶芸家：釋永 由紀夫氏、釋永 陽氏と協業し、インバウンド向け MICE プログラム「モダンガストロノミーツアー（以下、本ツアー）」を造成しました。本ツアーは、立山町が主体となって造成した初のインバウンド向け MICE プログラムです。

富山県は「ものづくり県」として知られ、多くの世界的企業が拠点を置いており、国際規模のコンベンションも多く開催されています。そのため、富山県には国際的な MICE の潜在的なニーズがあると考え、本ツアーは富山県内企業が海外視察を受け入れる際に、「ユニークベニュー」として立山町を訪れてもらうことを目指し、富山県内の海外の取引のある企業に販売することを想定しています。

本ツアーは食や体験を通じて、立山町に根付く立山信仰などの文化や歴史、立山の自然を体感するだけでなく、立山町に拠点を置く、世界を見据えて革新的な取り組みを行っている事業者との交流を通じて、新たな価値の創造やビジネスの創出を目指します。



NEWS RELEASE

■2024年1月にモニターツアーを実施

本ツアーの造成やモニターツアーは、観光庁による「地域一体型ガストロノミーツーリズムの推進事業」採択事業です。2024年1月に実施したモニターツアーには、アパレル業界、ホスピタリティ業界、メディアアート業界から各1名、富山県内の英語ガイドが1名、計4名が参加しました。参加者からの意見を参考に、ツアーの磨き上げを今後も行います。

【参考】「モダンガストロノミーツアー」モニターツアー実施内容

<1日目>

●地域に根付く「立山信仰」を学ぶ

地元のお母さんが作るランチが人気の『まんだら食堂』で郷土料理をベースにしたランチを味わいながら、立山山岳・信仰ガイドの佐伯知彦氏から立山曼荼羅や立山信仰についての基礎知識を学び、立山博物館を見学。

●和紙工房での「紙漉き体験」

国内外で活躍中の和紙作家、川原隆邦氏の工房「川原製作所」で紙漉きを体験し、川原氏の作品の見学や和紙作りの工程を学んだ。また、新たなビジネスの可能性を模索するディスカッションもおこなった。

●『Healthian-wood』で「美と健康」について考える

前田薬品工業代表の前田が Healthian-wood 設立の背景や、製薬会社の事業の枠組にとらわれないユニークな取り組みと今後の展望についてを語り、これからの時代に必要な「美と健康」をテーマに参加者との理解を深めた。

●“立山の信仰・自然・文化”をテーマにしたオリジナルコースと白岩酒造「IWA 5」ペアリングのスペシャルディナーを堪能

夜は、Healthian-wood「The Table」にて“立山の信仰・自然・文化”をテーマにしたオリジナルコースと白岩酒造「IWA 5」ペアリングのスペシャルディナーを提供。和紙作家の川原氏が制作したアートワークの特別な空間の中で、越中瀬戸焼や富山県ならではの器で食事を楽しんだ。

<2日目>

●「IWA 5」の酒造 株式会社白岩見学

ドンペリニヨンの醸造最高責任者を28年務めたリシャール・ジョフロワ氏が立山で造る日本酒「IWA 5」の蔵、「株式会社白岩」を訪問し、日本酒造りの様子を見学。隈研吾氏がデザインを手掛けた蔵から立山の風景を眺めながら「アッサンブラージュ 4」を試飲した。



※上記はモデルコースとなっており、実際のツアーの際には、参加者のご希望やスケジュールに合わせてテイラーメイドで旅程を組むことを想定しています。

NEWS RELEASE

【立山町の事業者に関する詳細情報】



※アプリ「ON THE TRIP」をダウンロードしてからご利用ください。

▼本件に関する問い合わせ先

前田薬品工業株式会社

ツアープラン担当 佐伯・小森

TEL : 076-451-3731

FAX : 076-451-4097

EMAIL : maeda_kankou@maeda-ph.co.jp

※本ツアーの販売開始時期は未定ですが、ご興味のある方は上記までお気軽にご連絡ください。